

平成 26 年 (2014 年)

[I] 著 書

- 1) 田尻達郎. 第 11 節 小児固形悪性腫瘍における遺伝子解析による悪性度診断と遺伝子治療. 遺伝子治療・診断の最先端技術と新しい医薬品・診断薬の開発 348-353, 2014.
- 2) 田尻達郎. QOL を重視した小児外科医療の進歩. 相楽医報 151:18, 2014.
- 3) 田尻達郎. 小児外科医療の進歩～QOL 向上を目指して～. 京都小児科医会会報 58:19-23, 2014.

[II] 総 説

- 1) 樋口恒司, 木村 修, 古川泰三, 文野誠久, 青井重善, 坂井宏平, 土屋邦彦, 家原知子, 細井 創, 田尻達郎. 胸壁悪性軟部肉腫に対する肋骨合併切除・胸郭再建術. 小児外科 46:120-124, 2014.
- 2) 文野誠久, 金 聖和, 坂井宏平, 樋口恒司, 青井重善, 古川泰三, 木村 修, 田尻達郎. 腸間膜リンパ管腫切除術. 小児外科 46:143-147, 2014.
- 3) 文野誠久, 加藤久尚, 樋口恒司, 出口英一, 田尻達郎. 胆汁うっ滞 先天性胆道拡張症. 周産期医学 44:1343-1346, 2014.
- 4) 文野誠久, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎. 脾・胆管合流異常の診断の最前線: 脾・胆管合流異常における DIC-CT の診断意義. 胆と脾 35:897-900, 2014.

[III] 原 著

A) 英文

- 1) Aoi S, Kimura K, Tsuda T. Double and synchronous trichobezoars causing small-bowel obstruction and detected by multidetector computed tomography: report of two cases. Surg Today 2014, in press.
- 2) Hirakawa M, Nishie A, Asayama Y, Fujita N, Ishigami K, Tajiri T, Taguchi T, Honda H. Efficacy of preoperative transcatheter arterial chemoembolization combined with systemic chemotherapy for treatment of unresectable hepatoblastoma in children. Jpn J Radiol 32: 529-536, 2014.
- 3) Sakai K, Kimura O, Furukawa T, Fumino S, Higuchi K, Wakao J, Kimura K, Aoi S, Masumoto K, Tajiri T. Prenatal administration of neuropeptide bombesin promotes lung development in a rat model of nitrofen-induced congenital diaphragmatic hernia. J Pediatr Surg 49: 1749-1752, 2014.

B) 和文

- 1) 米倉竹夫, 田尻達郎, 伊勢一哉, 小野 滋, 大植孝治, 佐藤智行, 杉藤公信, 菱木知郎, 平井みさ子, 文野誠久, 本多昌平, 風間理郎, 杉山正彦, 中田光政, 仲谷健吾, 脇坂宗親, 近藤知史, 上原秀一郎, 鬼武美幸, 木下義晶, 日本小児外科学会悪性腫瘍委員会. 小児の外科的悪性腫瘍 2012 年登録症例の全国集計結果の報告. 日小外会誌 50:114-150, 2014.
- 2) 竹内雄毅, 樋口恒司, 坂井宏平, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 木村 修, 田尻達郎. 腹部腫瘍

- により発見された Herlyn-Werner-Wunderlich 症候群の 1 例. 日小外会誌 50:76-80, 2014.
- 3) 金 聖和, 文野誠久, 樋口恒司, 青井重善, 古川泰三, 木村 修, 田尻達郎. 感染後の経過観察中に小腸捻転を併発した腸間膜リンパ管腫の 2 例. 日小外会誌 50:263-266, 2014.

[IV] 学会発表

A) 国際学会

- 1) Fumino S, Furukawa T, Aoi S, Higuchi K, Sakai K, Iehara T, Hosoi H, Tajiri T. Surgical strategy for mediastinal neuroblastic tumors in children: a single institution experience. *Advances in Neuroblastoma Research*. 2014 May 13-16; Koln, Germany.
- 2) Sakai K, Kimura O, Furukawa T, Higuchi K, Wakao J, Kimura K, Fumino S, Aoi S, Masumoto K, Tajiri T. Prenatal administration of neuropeptide bombesin promotes lung development in rat models of nitrofen-induced congenital diaphragmatic hernia. 47th Annual Meeting of the Pacific Association of Pediatric Surgeons. 2014 May 24-29; Banff Canada.
- 3) Fumino S, Kimura K, Iehara T, Nishimura M, Nakamura S, Souzaki R, Nishie A, Taguchi T, Hosoi H, Tajiri T. Validity and reliability of image-defined risk factors in localized neuroblastoma: A report from 2 territorial centers in Japan. 46th Congress of the International Society of Paediatric Oncology. 2014 Oct 21-26; Tronto, Canada.

B) 特別講演, 招聘講演, 基調講演, 教育講演など

- 1) 田尻達郎. 小児がん医療における小児外科医の役割【特別講演】. 第 25 回福島県小児外科研究会 2014 年 2 月 1 日; 福島.
- 2) 田尻達郎. 小児がん拠点病院を活用した臨床研究基盤のあり方及び新規治療開発に関する研究【基調講演】. がん臨床研究成果発表会 2014 年 2 月 4 日; 東京
- 3) 田尻達郎. 小児がんの集学的治療における小児外科医の役割【特別講演】. 第 2 回北海道小児外科フォーラム 2014 年 2 月 21 日; 北海道.
- 4) 田尻達郎. 小児外科医療の進歩～QOL 向上を目指して～【特別講演】. 京都小児科医会総会 2014 年 6 月 7 日; 京都.
- 5) 木村 修. 誤嚥性肺炎を予防するための喉頭気管分離術について【基調講演】. 第 7 回京都人工呼吸セミナー 2014 年 6 月 28 日; 京都.
- 6) 田尻達郎. QOL を重視した小児外科医療の進歩【特別講演】. 相楽小児科医会学術講演会 2014 年 9 月 20 日; 京都.
- 7) 東 真弓. フィラデルフィアにて【若手留学体験記】. 第 56 回日本小児血液・がん学会学術集会 2014 年 11 月 29 日; 岡山.
- 8) 坂井宏平. 胃瘻管理の実際【教育講演】. 京都小児在宅医療実技講習会 2014 年 12 月 21 日; 京都.

C) 座長

京都府立医科大学大学院小児外科学研究実績

- 1) 青井重善. 一般演題小児栄養母子栄養②. 第 17 回日本病態影響学会年次学術集会 2014 年 1 月 11 日; 大阪.
- 2) 田尻達郎. 特別講演. 第 16 回京滋小児外科フォーラム 2014 年 3 月 7 日; 京都.
- 3) 田尻達郎. ワークショップ「小児の難治性の良性腫瘍に対する治療戦略」 第 114 回日本外科学会定期学術集会 2014 年 4 月 3 日; 京都.
- 4) 古川泰三. 第 1 回京都岐阜小児外科カンファレンス 2014 年 4 月 25 日; 岐阜.
- 5) 田尻達郎. シンポジウム 3「小児悪性固形腫瘍の臨床研究グループの現状と今後」 第 51 回日本小児外科学会学術集会 2014 年 5 月 9 日; 大阪.
- 6) 青井重善. 第 2 回京都岐阜小児外科カンファレンス 2014 年 11 月 7 日; 京都.
- 7) 田尻達郎. プレナリーセッション 第 56 回日本小児血液・がん研究会学術集会 2014 年 11 月 29 日; 岡山.
- 8) 田尻達郎. ポスター神経芽腫 II 第 56 回日本小児血液・がん研究会学術集会 2014 年 11 月 29 日; 岡山.
- 9) 田尻達郎. 特別講演“Now and Then”講演 第 56 回日本小児血液・がん研究会学術集会 2014 年 11 月 30 日; 岡山.

D) シンポジウム, ワークショップ, パネルディスカッションなど

- 1) 樋口恒司, 古川泰三, 青井重善, 文野誠久, 木村幸積, 木村 修, 田尻達郎. 当院における難治性リンパ管腫・血管腫に対する治療戦略【ワークショップ; 小児の難治性の良性腫瘍に対する治療戦略】. 第 114 回日本外科学会定期学術集会 2014 年 4 月 3 日; 京都.
- 2) 古川泰三, 木村 修, 坂井宏平, 樋口恒司, 文野誠久, 青井重善, 田尻達郎. 小児外科疾患における内視鏡外科手術の功罪【パネルディスカッション; 小児外科領域での低侵襲手術とは何か?】. 第 114 回日本外科学会定期学術集会 2014 年 4 月 4 日; 京都.
- 3) 田尻達郎, 中川原章. JNBSG の現状と今後の展開【シンポジウム; 小児悪性固形腫瘍の臨床研究グループの現状と今後】. 第 51 回日本小児外科学会学術集会 2014 年 5 月 9 日; 大阪.
- 4) 文野誠久, 田尻達郎, 近藤知史, 米倉竹夫, 日本小児外科学会悪性腫瘍委員会, 悪性腫瘍登録事業地区センター. 日本小児外科学会の悪性腫瘍登録事業における倫理課題【シンポジウム; 十分な説明に基づく同意と治療選択】. 第 30 回日本小児外科学会秋季シンポジウム 2014 年 11 月 1 日; 兵庫.
- 5) 田尻達郎. 神経芽腫に対する外科療法【多診療科医師合同シンポジウム; 難治性固形腫瘍を考える—基礎から臨床まで: 神経芽腫】. 第 56 回日本小児血液・がん学会学術集会 2014 年 11 月 30 日; 岡山.

E) 一般講演 (ポスター発表を含む)

- 1) 坂井宏平, 樋口恒司, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎. 小児機能性胃腸症に対する六君子湯の効果. 第 17 回京滋小児外科フォーラム 2014 年 3 月 7 日; 京都.
- 2) 曾我美朋子, 笹栗由貴, 文野誠久, 坂井宏平, 樋口恒司, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎. 腸重積を合併した回腸閉鎖の一例—この症例の分類は? 第 71 回小児外科わからん会 2014 年 3 月 15 日; 大阪.
- 3) 文野誠久, 田尻達郎. 京都府立医科大学小児外科における膵胆管合流異常研究の歴史. 第 1 回京

都岐阜小児外科カンファレンス 2014年4月25日；岐阜。

- 4) 富樫佑一, 曾我美朋子, 文野誠久, 樋口恒司, 青井重善, 古川泰三, 木村 修, 田尻達郎. 主肺管損傷を伴った小児肺外傷の一例. 第1回京都岐阜小児外科カンファレンス 2014年4月25日；岐阜.
- 5) 古川泰三, 木村 修, 坂井宏平, 樋口恒司, 文野誠久, 青井重善, 田尻達郎. 当院における気管支閉症例の検討と治療方針. 第51回日本小児外科学会学術集会 2014年5月9日；大阪.
- 6) 青井重善, 坂井宏平, 樋口恒司, 文野誠久, 古川泰三, 木村 修, 田尻達郎. 当科における年長児腸回転異常症の検討. 第51回日本小児外科学会学術集会 2014年5月8日；大阪.
- 7) 文野誠久, 坂井宏平, 樋口恒司, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎. リスク分類に基づく縦隔原発神経芽腫群腫瘍に対する外科的治療戦略. 第51回日本小児外科学会学術集会 2014年5月8日；大阪.
- 8) 樋口恒司, 古川泰三, 青井重善, 文野誠久, 坂井宏平, 木村 修, 田尻達郎. 先天性十二指腸閉鎖症手術における上腹部切開法と臍切開法の比較検討. 第51回日本小児外科学会学術集会 2014年5月8日；大阪.
- 9) 坂井宏平, 古川泰三, 若尾純子, 木村幸積, 文野誠久, 樋口恒司, 青井重善, 木村 修, 田尻達郎. 先天性横隔膜ヘルニアに対する bombesin 胎内投与による肺成熟効果の検討. 第51回日本小児外科学会学術集会 2014年5月8日；大阪.
- 10) 木村幸積, 文野誠久, 樋口恒司, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎. 局所神経芽腫における Image Defined Risk Factor (IDRF) に対する新ガイドラインの手術リスク評価の妥当性. 第51回日本小児外科学会学術集会 2014年5月9日；大阪.
- 11) 文野誠久, 千葉史子, 坂井宏平, 樋口恒司, 青井重善, 古川泰三, 木村 修, 田尻達郎. 全腸管型無神経節症長期生存例に対する外科的代謝栄養管理. 第51回日本小児外科学会学術集会 2014年5月9日；大阪.
- 12) 千葉史子, 樋口恒司, 古川泰三, 坂井宏平, 文野誠久, 青井重善, 木村 修, 田尻達郎. Interferon  $\alpha$  および放射線療法が著効した乳児 Gorham-Stout 症候群の1例. 第51回日本小児外科学会学術集会 2014年5月9日；大阪.
- 13) 若尾純子, 坂井宏平, 文野誠久, 樋口恒司, 青井重善, 古川泰三, 八木信明, 田尻達郎. 当院における小児膵・胆道疾患に対する内視鏡的経乳頭的診断・治療の検討. 第51回日本小児外科学会学術集会 2014年5月9日；大阪.
- 14) 曾我美朋子, 笹栗由貴, 文野誠久, 坂井宏平, 樋口恒司, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎. 周産期腸重積が原因と考えられた回腸閉鎖の一例. 第51回日本小児外科学会学術集会 2014年5月10日；大阪.
- 15) 笹栗由貴, 文野誠久, 曾我美朋子, 古川泰三, 若尾純子, 坂井宏平, 樋口恒司, 青井重善, 田尻達郎. 特殊な形態を呈した Gross A 食道閉鎖の1例—分類学的考察とその臨床上の問題点について—. 第51回日本小児外科学会学術集会 2014年5月10日；大阪.
- 16) 高山勝平, 樋口恒司, 千葉史子, 古川泰三, 青井重善, 文野誠久, 坂井宏平, 木村 修, 田尻達郎. 経肛門の根治術を施行した直腸閉鎖の1例. 第51回日本小児外科学会学術集会 2014年5月10日；大阪.
- 17) 富樫佑一, 笹栗由貴, 曾我美朋子, 文野誠久, 樋口恒司, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎. 腸回転異常を伴わない新生児原発性小腸捻転の2例. 第51回日本小児外科学会学術集会 2014年5月

- 10日；大阪。
- 18) 古川泰三, 三浦紫津, 樋口恒司, 坂井宏平, 文野誠久, 青井重善, 木村 修, 田尻達郎. 緩解増悪を繰り返す左胸壁 Gorham Stout disease の小児例. 第 11 回血管腫・血管奇形研究会 2014 年 7 月 20 日；長野.
  - 19) 馬庭淳之介, 曾我美朋子, 古川泰三, 富樫 佑一, 三浦紫津, 坂井宏平, 文野誠久, 樋口恒司, 青井重善, 田尻 達郎. 十二指腸空腸吻合を施行した long gap 十二指腸閉鎖症の一例. 第 50 回日本小児外科学会近畿地方会 2014 年 8 月 23 日；大阪.
  - 20) 富樫佑一, 曾我美朋子, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 森元英周, 徳田幸子, 細井 創, 田尻達郎. 消化管穿孔を発症した超低出生体重児の 2 救命例. 第 50 回日本小児外科学会近畿地方会 2014 年 8 月 23 日；大阪.
  - 21) 曾我美朋子, 古川泰三, 富樫佑一, 文野誠久, 青井重善, 東 真弓, 田尻達郎. Santulli 法を施行した多発小腸閉鎖の一例. 第 50 回日本小児外科学会近畿地方会 2014 年 8 月 23 日；大阪.
  - 22) 坂井宏平, 古川泰三, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 木村 修, 田尻達郎. 先天性右横隔膜ヘルニア根治術後に原因不明の進行する肝障害を認めた 1 例. 第 72 回小児外科わからん会 2014 年 9 月 13 日；大阪.
  - 23) 古川泰三, 青井重善, 坂井宏平, 樋口恒司, 文野誠久, 木村 修, 田尻達郎. 腹腔鏡下全摘出できた幼児腹腔内巨大脂肪芽腫の 1 例. 第 27 回日本内視鏡外科学会総会 2014 年 9 月 17 日；盛岡.
  - 24) 田中智子, 東 真弓, 文野誠久, 古川泰三, 宮地 充, 家原知子, 細井 創, 寺内 竜, 白井寿治, 西村元喜, 小西英一, 佐和貞治, 田尻達郎. 年長児胸壁原発間葉性過誤腫に対する関連診療科連携による低侵襲ハイブリッド手術. 第 47 回サルコクラブ 2014 年 10 月 17 日；京都.
  - 25) 坂井宏平, 青井重善, 東 真弓, 文野誠久, 古川泰三, 木村 修, 田尻達郎. 当科における胃瘻への半固形栄養導入の実際. 第 25 回日本小児外科 QOL 研究会 2014 年 10 月 18 日；東京.
  - 26) 青井重善, 樋口恒司, 高山勝平, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 木村 修, 田尻達郎. 人工肛門を造設した直腸閉鎖の 1 例. 直腸肛門奇形研究会 2014 年 10 月 30 日；兵庫.
  - 27) 古川泰三, 文野誠久, 馬庭淳之介, 田中智子, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 白井寿治, 寺内 竜, 神谷阿久里, 宮地 充, 家原知子, 細井 創, 田尻達郎. 二期的に胸腔鏡補助下に切除した胸壁原発巨大間葉性誤腫の一例. 第 34 回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会 2014 年 10 月 30 日；兵庫.
  - 28) 田中智子, 古川泰三, 青井重善, 東 真弓, 坂井宏平, 文野誠久, 宮地 充, 家原知子, 細井 創, 田尻達郎. 幼児腹腔内巨大脂肪芽腫に対する完全腹腔鏡下切除の 1 例. 第 34 回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会 2014 年 10 月 31 日；兵庫.
  - 29) 文野誠久, 三浦紫津, 東 真弓, 坂井宏平, 樋口恒司, 青井重善, 古川泰三, 木村 修, 田尻達郎. 全腸管型無神経節症長期生存例に対する $\omega$ -3 脂肪酸製剤を用いた外科的代謝栄養管理. 第 44 回日本小児外科代謝研究会 2014 年 10 月 31 日；兵庫.
  - 30) 文野誠久, 木村幸積, 家原知子, 西村元喜, 中村聡明, 宗崎良太, 西江昭弘, 田口智章, 細井 創, 田尻達郎. 局所神経芽腫における IDRF に基づいた手術適応の妥当性の評価. 第 56 回日本小児血液・がん学会学術集会 2014 年 11 月 30 日；岡山.
  - 31) 東 真弓, 文野誠久, ブロデュアギャレット, 田口智章, 田尻達郎. Effects of MAPK inhibitors in neuroblastoma cell lines. 第 56 回日本小児血液・がん学会学術集会 2014 年 11 月 30 日；岡山.

- 32) 木村幸積, 文野誠久, 古川泰三, 家原知子, 坂上順一, 中西正芳, 細井 創, 田尻達郎, サーベイランス内視鏡で早期発見された潰瘍性大腸炎関連大腸がんの 14 歳女児例. 第 56 回日本小児血液・がん学会学術集会 2014 年 11 月 29 日; 岡山.
- 33) 田中智子, 古川泰三, 青井重善, 坂井宏平, 樋口恒司, 文野誠久, 木村 修, 宮地 充, 家原知子, 細井 創, 田尻達郎. 腹腔鏡下に全摘しえた幼児巨大大網脂肪芽腫の 1 例. 第 56 回日本小児血液・がん学会学術集会 2014 年 11 月 30 日; 岡山.

[V] 獲得研究費等

A) 文部科学省科学研究費

- 1) 田尻達郎 (代表): 基盤 C (継続) 『トランスジェニックマウスを用いた小児がんに対する新規免疫遺伝子治療法の開発』
- 2) 田尻達郎 (分担): 基盤 A (継続) 『小児肝がん研究グループによるアジア地域の小児肝がん調査と国際共同研究基盤整備』
- 3) 田尻達郎 (分担): 基盤 A (新規) 『小児固形悪性腫瘍の非侵襲的診断と新規治療開発のためのトランスレーショナルリサーチ』
- 4) 田尻達郎 (分担): 基盤 B (継続) 『腫瘍スフェア形成機構の網羅的・遺伝的解析によるがん幹細胞特異的療法の開発』
- 5) 田尻達郎 (分担): 基盤 C (継続) 『MYCN トランスジェニックマウスを用いた神経芽腫新規分子標的治療の開発』
- 6) 文野誠久 (代表): 基盤 C (継続) 『神経芽腫病期 4s の iPS 細胞疾患モデルによる同時多発・自然退縮メカニズムの解析』
- 7) 坂井宏平 (代表): 若手 B (新規) 『先天性横隔膜ヘルニアモデルにおける胎児治療の開発』

B) 厚生労働省科学研究費

- 1) 田尻達郎 (分担): 難治性疾患等克服研究事業 『小児期からの希少難治性消化管疾患の移行期を包含するガイドラインの確立に関する研究』
- 2) 田尻達郎 (分担): 革新的がん医療実用化研究事業 『なぜ遺伝子変異なしでがんができるか』その分子基盤解明と標的探索』
- 3) 田尻達郎 (分担): 革新的がん医療実用化研究事業 『ノン・ハイリスク群小児悪性固形腫瘍の安全性と治療後 QOL の向上への新たな標準治療法開発のための多施設共同臨床研究』
- 4) 田尻達郎 (分担): 革新的がん医療実用化研究事業 『難治性小児悪性固形腫瘍における診断バイオマーカーの同定と新規治療法』
- 5) 田尻達郎 (分担): がん研究開発費 『網羅的解析による神経芽腫の標的分子・機構の同定と臨床・分子情報データベース基盤構築』
- 6) 木村 修 (分担): 難治性疾患等克服研究事業 『小児呼吸器形成異常・低形成疾患に関する実態調査ならびに診療ガイドライン作成に関する研究』
- 7) 古川泰三 (分担): 難治性疾患等克服研究事業 『低出生体重児消化管機能障害の疾患概念確立にむけた疫学調査研究』

C) その他

- 1) 青井重善（代表）：地域関連課題等研究支援費『中丹・丹後医療圏の小児重症便秘症の背景疫学調査と啓蒙事業』
- 2) 木村幸積（代表）：若手育成支援費『脂肪組織由来間葉系幹細胞移植に対する新規分化誘導療法の開発』

[VI] その他

\*文野誠久. 部門紹介 小児外科学. 京都府立医科大学雑誌 123 : 381-384, 2014.